

【5】授業科目、授業の方法および内容並びに年間の授業の計画に関すること

1. 藍野大学短期大学部 ディプロマ・ポリシー

藍野大学短期大学部では、医療や看護の十分な専門知識を身につけているのみならず、医療環境の変化に対応してゆくことのできる柔軟性を持ち、さらに教育理念にあるように「医やすばかりでなく慰める」ことができる人間性の豊かな医療人を育成することを目指しています。

具体的にはカリキュラムに従った学修の結果、以下の項目を満たし、かつ所定の単位を取得した者に対して卒業を認定します。

- (1) 看護師あるいは保健師として十分な専門知識と技能を身につけている。
- (2) 患者あるいは対象となる個人やその家族等と共感を持って接することができて、円滑なコミュニケーションをとることができる。
- (3) 社会人として、また医療人として豊かな人間性と高い倫理性を備えている。
- (4) 自己のスキルアップ、新しい知識の修得について意欲的であり、その方法について理解している。
- (5) 修得した知見を他者に対して論理的に説明できる。

【第一看護学科】、【第二看護学科】

- (1) チーム医療の一員として同僚や他職種の人と協調性を保ちつつ積極的に関わることができる。
- (2) 医療・保健・福祉における社会資源の知識を持ち、活用方法を考えることで支援システムについて知ることができる。

【専攻科】

- (1) 地域の健康課題を明確にし、その課題解決に向けて計画・立案する方法を理解している。
- (2) 地域に存在する社会資源の把握及び活用方法を修得し、必要な支援システムや資源について考えることができる。
- (3) 公衆衛生看護の対象となる個人・家族・集団・組織に対して、対象別の実践方法を理解している。
- (4) 関係機関・関係職種との協調性を保ちつつ積極的に関わることができる。

2. 藍野大学短期大学部 カリキュラム・ポリシー

藍野大学短期大学部は、育成する人材像をディプロマ・ポリシーで定めています。その目標を達成するために以下の方針で教育課程の編成がなされています。また、学修効果を高めるために、アクティブ・ラーニングなどの教育方法を積極的に取り入れます。

- (1) 基礎分野・専門分野等、保健師助産師看護師学校養成所指定規則に則り、適切に科目を配置する。
- (2) 基礎科目、専門科目の比率を適切に定める。
- (3) 各科目の履修年次、履修順序を最も効果的に学修できるように配置する。
- (4) 豊かな人間性を涵養するため、幅広い教養教育を行う。
- (5) 論理的な思考や、それに基づいたプレゼンテーション能力を身に付ける。
- (6) 専門職業人としての自覚と能力を養うために、臨地実習を重視する。

各科目については、定期試験等により必要となる知識、技能が身についているかを判定します。実習科目は、看護師・保健師としての専門知識及び技能、協調性、コミュニケーション能力等について評価基準を基に、ディプロマ・ポリシーで掲げる能力が身についているかを評価します。

以上の方針を基に授業科目、授業方法、内容および授業計画について記載したものがシラバスです。シラバスは学科ごとに公表していますので、そちらをご覧ください。